

清掃技能検定＜掃除機＞評価票

制限時間 8分

検定日 令和 年 月 日()

受検番号

特別支援学校

受検者氏名

○・・・よくできている △・・・小さなミス ×・・・できていない

評価項目		評価	採点基準	備考
1	始めのコール	スタートラインで帽子をとってコールをして一礼する	△-2 ×-5	すべてできている○、すべてできていない×
2	服装	長ズボン、キャップ	△-2 ×-5	すべてできている○、すべてできていない×
3		上着をズボンの中に入れる(半袖の場合)		だらしがない△、入れていない×
4		キャップをかぶる(おでこの真ん中くらい)		浅すぎ、深すぎ△
5		靴ひもが地面につかない、途中でほどけない		
6	機材準備	作業表示板を入口横に立てる	用意しなければ×-10	最初に用意する(最初でない場合は-2)
7		ノズル(吸い込み口)を上向きにして置く	△-5 ×-10	気づいて直したら△
8		掃除機のプラグを電源にしっかり差し込む		
9		起動確認でノズルに手を当てる		
10	入室	「失礼します」と言って一礼する	△-2 ×-5	途中の入退室はキャップを取らなくてよい
11		延長管、ウォンド等を壁(想定)にぶつけない		
12	持ち方	片方の足を前に出し、肩幅程度両足を開いて斜めに構える	△-5 ×-10	
13		ホースのエルボ一部分と延長管を持つ(両手で持つ)		
14		前かがみになりすぎない		
15	掛け方	ごみを踏まず、掛けたところを進んでいる	△-5 ×-10	
16		ストロークが一定である		
17		いくつかのブロックに分け、区切り良く掛け進んでいる		
18		ウォンドを床に強く押し付けていない		
19		ウォンドの幅の4分の1から3分の1程度重ねて掛けている		
20		掛け残しがない		壁際はテープ留めの部分も掛けてもよい
21		コードが幅木に掛かっていない		
22		枠にぶつけない		掃除機の一部が想定の壁に当たる、突き抜けるも
23		枠に垂直方向に掛けるとき、最後に枠に沿って掛ける		
24		机にぶつけない		
25	机の下を斜めに掛けている			
26	掃除機の移動	コードを踏んだり、またいだりしない	△-10 ×-20	掃除機本体がコードを踏むのも減点
27		コードを足で動かさない		
28		移動時、本体のハンドルを持って移動している		ハンドルを持っていれば、転がしても良い
29	片付け①	本体のハンドルとコードを持って部屋の外に出す	△-5 ×-10	
30		延長管、ウォンド等を壁(想定)にぶつけない		
31		ノズル(吸い込み口)を上向きにして置く		
32		プラグを持って電源から抜く		コードを持って抜くのは減点
33	仕上げ	入口から反時計回りに自己点検をする	△-5 ×-10	ごみがあったら拾う(この時点で△)
34		四隅に「よし」と言ってごみがないのを確認する		緘黙児は合図していることが分かれば○
35		点検後、フロアにごみがない		×-10
36	退室	「失礼しました」と言って一礼する	△-2 ×-5	
37	片付け②	コードを概ね均一な大きさに巻き取っている	△-5 ×-10	途中で8の字になっている場合は減点
38		コードをスムーズに手繰っている		ねじれてやり直すのは減点の対象外
39		本体のハンドルを持ち、物にぶつけずに資材置き場に戻している		
40		作業表示板を資機材置場に戻す		最後に資機材置場に戻す
41	総合	手順通り行っている	△-10 ×-20	
42		手際よく行っている		
43		安全に行われている		
44	終わりのコール	スタートラインで帽子をとってコールをして一礼する	△-2 ×-5	
45	その他	・20の掛け残し箇所の回数で~2△、3~× ・掛け途中のカーペットや掃除機のためのゴミの取り残しは、手で取ったり手順を替えて掃除機でゴミを取ったりする対応でチェックしない。	ひとつの項目につき-5	合計点数

※ 掃除機を用意しない場合は検定中止とする。